

巻頭言

オープンイノベーションと フラグメント化する世界



Open innovation, and the fragmented world

石塚硝子(株) 新事業創出カンパニー

下宮 尚己

Takami Shimomiya

New Business Development company, Ishizuka Glass Co., Ltd.

昨年6月の理事会ならびに総会にて当フォーラムの理事を拝命いたしました石塚硝子(株)新事業創出カンパニーの下宮と申します。誠に微力ながらこの歴史あるNGFの発展に貢献できる様務めさせて戴きますので、何卒宜しくお願い申し上げます。

昨年10月、経団連は新卒学生の就職・採用活動ルールの策定を廃止するとの決定を行った。しかし情報によれば有名大学の新卒学生の内約三分の一は、当初から有名大企業への就職ではなく、起業、或いはベンチャー、スタートアップ企業と呼ばれる新興企業への就職を指向しているそうである。

これらの新興企業はもとより通年採用の仕組みを取っており、或いは在学時から起業しているケースも多く、経団連の決定は青田買いの蔓延に加え「就職協定」や「新卒一括採用」と言う仕組み自体が既に当たり前でなくなった現象の追認とも言えよう。

また最近GAF(A) (Google, Apple, Facebook, Amazon) に代表されるデジタル・プラットフォームの市場独占、個人データの利用に対する規制の動きが急速に進んでいる。個人データ保護の必要性は必然たるものの、一方でこれらデジタル・プラットフォームによる社会的・経済的な貢献が多岐にわたることは誰もが知るところであり、購買(ネットショッピング)、コミュニケーション(SNS)、情報入手(検索)等を低コストで、スマートフォンを介して簡単に提供することで、社会的弱者も含めた多様な個人の能力を猛スピードで補完・増幅してきた。こうしたツールとインフラは、一方で社会の多様性の拡大を加速している。「モノ消費からコト消費へ(大量生産・消費からこだわり消費、爆買いしないインバウンド)」、「MaaS(所有しないカタチでのクルマ利用)」、「フィンテック(カードも持たないキャッシュレス)」、「自分らしさの追求(インスタ映え)」等々…多様化は言い換えるとGAF(A)が提供しているスマホ、IoT、ECなどをインフラとした分散化、非標準化、非グローバル化と言えよう。これを「フラグメント化」と表現している著書もあった(「フラグメント化する世界」鈴木裕人・三ツ矢翔太共著、日経BP社、2019年)。

こうした市場・生活様式の変化（フラグメント化市場ではハード＝「モノ作り」に分配可能な付加価値が減少する現象も垣間見られ）に沿って我々が属するガラス産業の進化発展を目指していくために、当フォーラムが実践している産学官連携はもとより、様々な場面で強調されるオープンイノベーションの実現はますます重要と考える。「一億総中流」、「人口ボーナス」が前提の社会から「個人の嗜好の多様化」「少子高齢化＝人口オーナス」「デジタル・プラットフォームの社会インフラ化」を前提として長寿化に伴う QOL の改善、VR/AR 技術を応用した情報・知覚の進化、シェアリング社会の到来を想定し、当フォーラム会員各社・団体が有する高度な技術シーズをどの様に活用して新たな産業・市場を創造するか、そのためには異業種、特にモノ作りとは違った角度からのアプローチとシーズを持ったベンチャー・スタートアップとのオープンな交流が欠かせないのではないかと考え、弊社を含め様々な試みが実践されている。日本経済の活性化、競争力強化のために、会員各社の自助努力に加え、更に当フォーラムとしてもこのようなオープンイノベーションのお手伝い出来るよう、微力ながらお役に立てればと考えている。皆様のご指導・ご支援を何卒宜しくお願い申し上げます。